

志布志市に伝わる「きらり輝く三つの教え」

「にぎりめし」の教え□(感謝の心)
 「煮しめ」の教え ☆(個性の身長)
 「つけあげ」の教え ◎ (確かな変容)

そろえる

【心いっぱい運動】
 「あいさつ・読書・花・歌声」

【一校一運動】
 「ラン縄運動」
 (朝の駆け足・縄跳び)

【一校一改善】
 ICT機器を活用した授業改善

【キャッチフレーズ】 やる気 まっすぐ しんけん げんき

咲かそう！心に体に 自分の花を (やさしさの花・かしこさの花・たくましさの花)

学校教育目標

豊かな心を持ち、自ら進んで学び、心身ともにたくましい子どもを育てる。

めざす学校像

- 楽しく活気ある学校
教児ともに楽しく学び合い、ふれあいを大切にしている学校
- 確実に力をつける学校
やる気を育て「確かな学力」を定着・伸ばさせる学校
- 美しい環境学校
教室内外の美化に努め、花いっぱいの学校
- 地域に開かれた学校
相互信頼に立ち、家庭・地域と手をつなぐ学校

めざす児童像

- やさしく (自他を大切に、思いやりのある子)
①自分を大切にすることができる。 ②相手の気持ちや立場を考慮することができる。 ③互いに協力し、支え合うことができる。
- かしこく (目標達成を目指し、よく考え、進んで学ぶ子)
①自分の力で進んで考えることができる。 ②友達とともに考えを深めることができる。 ③学習したことを生活や次の学習に生かすことができる。
- たくましく (体力・気力の向上に努め、最後までがんばる子)
①目標に向かって粘り強く取り組むことができる。 ②生活の中で健康づくり、体力づくりに取り組むことができる。 ③自分の心や体を大切にすることができる。

めざす教師像

- 教育者として自覚と誇りを持ち、教育に情熱を燃やす教師
- 専門職としての使命に徹し、子どもに学ぶ楽しさを味わわせる教師
- 常に子どもとともに汗し、喜びを分かち合う教師
- 豊かな人間性と協調性を持ち、保護者・地域から信頼される教師

経営の理念

- (1) 自他のよさを認め合い、共に育ち合う人権尊重の心と、実践力を培う「個性の花咲く楽しい学校」づくりに努める。
- (2) 「生きる力」の育成を基本とし、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、自ら学び・思考判断し・表現する活動を展開することを通して、生涯学習の基礎的な資質や能力を育成する。
- (3) 徳・知・体・食のバランスのとれた教育活動を推進し、「責任を果たす学校」づくりに努める。
- (4) 「活力と特色のある学校」づくりを推進し、郷土を愛する感性豊かな子どもの育成に努める。
- (5) 家庭や地域と連携を深め、協調した教育活動を推進し、「開かれた学校」づくりに努める。

本年度の重点事項・努力点

開かれた特色ある教育の推進

- ① 特色ある教育活動の充実
 - ・ 「いっぱい運動」の推進□☆
(あいさつへの奨励、読み聞かせを通じた読書活動の充実、教児一緒になった花の栽培活動、全校音楽の推進)
 - ・ 縦割り班活動の推進□☆
 - ・ 郷土芸能の伝承(山重棒踊り)□☆
 - ・ 全校鼓笛活動の推進
 - ・ 整った教育環境づくりの推進
(教育設営の充実・施設内外の整備)
- ② 家庭・地域との連携
 - ・ 地域の人材活用の推進□☆
 - ・ 山重土曜広場と連動した教育活動の推進□ (米作り)
 - ・ P T A活動と連動した教育活動の推進□ (そば栽培、イルミネーション等)
 - ・ 山重っ子「家庭学習チャレンジ週間」を通じた生活習慣の確立
 - ・ 消防クラブの活動
 - ・ 学校だよりやホームページ等、情報発信の充実
 - ・ 県民週間の充実
 - ・ 学校運営協議会の充実

心の教育の充実

- ① 学級経営の充実
 - ・ 個性が生かされる温かい学級づくり (先生と話して居れば小春かな)
- ② 生徒指導の充実
 - ・ 児童理解を基にした全職員による共通理解と実践：自己肯定感の醸成
 - ・ 後始末、整理整頓、履物の見届け
 - ・ あいさつ、言葉遣い、行動等、思いやりのある心の育成□
- ③ 人権同和教育の充実
 - ・ 「いじめ問題を考える週間」・人権旬間の充実□☆
 - ・ 自他の良さを認め合う場の設定□☆
- ④ 道徳科の充実
 - ・ 互いに学び合う授業の推進□☆
 - ・ 命の教育の推進□☆
- ⑤ 読書指導の充実
 - ・ 読書タイムや家読活動の充実
 - ・ 読み聞かせ等の多様な読書活動の推進
- ⑥ 感動体験活動の推進
 - ・ 達成感、連帯感を高める学校行事の充実(運動会、山重フェスタ、音楽発表会、持久走大会等)☆◎
 - ・ 朝のボランティア活動の推進□
 - ・ 地域人材とのふれあい活動の推進□
 - ・ 郷土文化体験の推進
 - ・ 自然体験、食農体験の推進
- ⑦ 情報モラル教育の推進□◎

学力の向上

- ① 授業改善
 - ・ 少人数・複式学級の学習指導の充実
 - ・ 主体的に取り組む学習展開の工夫◎ (主体的・対話的で深い学び実現)
 - ・ 学習のルール、学び方の指導の徹底◎
 - ・ 書く活動の充実◎
 - ・ 音読活動の充実◎
 - ・ 自分の考えを表現する場の確保☆◎
 - ・ ポストテストによる見届けと指導◎
 - ・ 振り返りの場の設定☆◎
 - ・ タブレット、ICT機器の効果的活用◎
 - ・ プログラミング教育の推進
- ② 学力の定着に向けた取組
 - ・ スキルタイムを活用した補充指導
 - ・ やり直し指導の充実◎
 - ・ 「よか問」や「よむ伸び」を活用した思考力の育成(Web問題)◎
 - ・ 学期末テストを活用した基礎基本的内容の確実な定着(積み残しをさせない)◎
 - ・ 音読・読書の習慣化 (下学年100冊、上学年80冊)
 - ・ 家庭学習の充実◎
 - ・ スピーチ発表を生かした表現力の育成☆
 - ・ 各種コンクールや新聞投稿の推進☆

健康な生活習慣の基盤づくり

- ① 体育指導の充実
 - ・ 体力テストによる実態把握
 - ・ 一校一運動やチャレンジかごしまへの取組(実践カードの活用)☆◎
 - ・ 体育的行事の充実(目標の設定)☆
 - ・ 自力登校の推進◎
- ② 保健指導の充実
 - ・ 山重っ子「家庭学習チャレンジ週間」を通じた基本的生活習慣の確立◎
 - ・ むし歯の予防(歯磨き、歯科指導、フッ化物洗口)と治療の推進
 - ・ 薬物乱用防止教室、性に関する指導(授業)の実施
 - ・ 健やかタイムの充実
 - ・ 感染症対策のための基本的生活習慣の確立
- ③ 安全指導の充実
 - ・ 避難訓練や安全教室の充実
 - ・ 危険予知能力の育成(K Y T指導)
 - ・ 関係団体と連携した登下校の安全指導
- ④ 食育・給食指導の充実
 - ・ 給食を通じた望ましい食習慣の定着□
 - ・ 栄養教諭と連携した栄養指導
 - ・ 食農体験活動の推進□
 - ・ 全校給食を通じた食育指導□

その他取組事項

- ① 特別支援教育の充実
 - ・ 個別の指導計画に基づいた適切な支援の充実☆◎
 - ・ 交流教育の推進
 - ・ ユニバーサルデザインの授業づくり☆◎
- ② キャリア教育の充実
 - ・ 外部人材を活用した体験活動の推進☆
 - ・ 夢や目標を持たせる取組の工夫☆ (キャリアパスポートの活用)
- ③ 特別活動の充実
 - ・ 話し合い活動の充実□☆
 - ・ 児童会活動の活性化□☆
- ④ 環境教育・郷土教育の充実
 - ・ 環境問題への意識化
 - ・ 郷土素材を生かした教育の推進
- ⑤ 情報教育の充実
 - ・ 活用スキルと情報モラルの定着
- ⑥ 国際理解教育の充実
- ⑦ 主権者教育、消費者教育の推進

学校における業務改善(質の高い教育の実現)

- ① 業務改善に対する意識改革
- ② チーム学校の取組
(専門スタッフや地域人材の活用、校務分掌の機能化)
- ③ 授業準備の効率化・時間確保
(P C活用、日課表の改善、行事の精選、特別校時の設定)

【数値で見る山重小学校R4目標値(確かな変容を目指して)】

- | | | |
|--------------------------------|--------------------|-----------------------------------|
| ○N R T学力標準検査：アンダーアチーバー0 | ○家庭学習：平均60分以上 | ○体力・運動能力調査：県平均以上
(特に反復横跳び：敏捷性) |
| ○鹿児島学習定着度調査：通過率県平均+5 | ○いじめ解消100%、不登校0 | ○朝の駆け足・縄跳び参加率：90% |
| ○全国学力学習状況調査：通過率全国平均以上 | ○「早寝・早起き・朝ごはん」：95% | ○朝のボランティア参加率：90% |
| ○学期末テスト(自作)：正答率85%以上 | ○家読書：85% | ○チャレンジかごしま取組：100% |
| ○単元テスト：正答率85%
(やり直しで全員100%) | ○年間読書冊数：下100冊、上80冊 | ○むし歯治療：80%(100%) |
| | ○自力登校：95% | |

校内研修【研究テーマ】

「心豊かに主体的に学ぶ 山重っ子の育成」
 ~ I 道徳教育の在り方 II ICTを活用した授業の在り方 ~
 主な研究内容 ○道徳学習過程の確立 ○考え議論する道徳授業の工夫
 ○評価 ○ICT機器(タブレットの)の活用
R3~4 市道徳教育総合支援事業 実践モデル校指定

家庭力「語ろう」(子どもを見つめる・信念のある生き方を示す) 地域力「触れ合おう」(積極的に子どもと関わる・人間としての生き方を示す)